

SVC新聞8月号

平成25年7月28日 研修広報部 発行

★★★ <http://shinmachi-sc.org/club01.html> ★★★

夏休みを楽しく有意義に過ごそう！

代表指導者 小 出 利 一

この新聞が手元に届くとき、団員のみなさんは楽しい長い夏休みですね。

日本では、学生の夏休みのように1ヶ月以上の長期の休みは小学生～大学生までの特別に大切な貴重な時間です。大人になってからは、1ヶ月以上の休みを普通は取れないので夏休みがある学生達を見るとうらやましく思います。

小学生・中学生・高校生・大学生のみなさんは、貴重な夏休みだということを理解して有意義に過ごせるように準備してください。

今年の夏休みは、ドイツ・ニュルンベルク市の青少年15名が来日して、団員のみなさんと交流します。ここで、英会話の練習ができる良いチャンスです。ドイツからの青少年は、みんな英会話が得意です。英語は会話ができるから楽しいのです。私は、中学高校時代、英語は好きではありませんでした。その理由は簡単です。成績が悪かったからです。中学の先生はとても素晴らしい先生でしたし、高校の先生も良かったのですが、スペルを覚えることと文法ばかり気にしていたのかもしれない。高校3年生の時、イギリスのエリザベス女王が来日してスピーチしている姿を見て「英会話の美しさ」を感じて英語で話ができたら楽しいだろうなあと思いました。21歳の夏、初めて新町にドイツの青少年22名を受入、同世代のドイツ人が友人になりこの仲間と会話をしたい、翌年に会うときはもっと会話がしたいと強く思った時から英語に対するコンプレックスは消えて、とにかく、自分の意思を相手に伝えたいという気持ちが強くなりました。翌年、私の家に泊まった青年の家を訪ねた時、自分一人でドイツ生活を体験したことが自信になって、そんなに会話ができなくても前から外国人が歩いてきた時も視線をそらすこともなく堂々として挨拶もできるようになりました。そうすると都内を歩いていると質問をされることもたくさん機会があり、会話のチャンスも増えます。初めてドイツへ派遣された鮎沢君は、ニュルンベルクで話した英語はイエスとノーだけの全く会話ができない人でしたが、昨年、結婚した相手はアメリカ人女性です。夏休みは、団員の皆さんがたくさんチャレンジをする良い機会です。とにかく、チャレンジしてください。そして、たくさん失敗してください。失敗した悔しさを忘れないで、次に活かしてください。それが成長する第一歩です。「チャレンジ2013の夏」 前向きに頑張り団員たち！

【ドイツ・ニュルンベルク市青少年国際交流受入事業】

8月7日(水)～8月15日(木)

8月8日(木) 14時30分～新町第一小学校 国際スポーツ交流大会

【国内地域間交流派遣事業】

8月22日(木)～25日(日) 沖縄県今帰仁村・糸満市との交流

【通常活動】

8月4日・18日・25日の各日曜日 10時～ 新町第一小学校校庭&体育館